

紙^{かみ}ともこ^{ともこ} 智子^{参院議員} 比例代表^{比例代表}が貧困と格差打開を訴え

消えた年金

日本共産党が緊急要求

あらゆる手段つくし国の責任で解決を

年金の記録が宙にうき、もらえないはずの年金が減額されたり、もらえなかったりする「消えた年金」問題。いま、不安と怒りがひろがっています。日本共産党は、国の責任で問題を解決することを要求します。

**加入者全員、無年金者
ふくめ実態の調査を**

政府は、年金受給者について調査するといっていますが、対象が限定されており不十分です。すべての加入者と無年金者もふくめるべきです。

**“当事者まかせ”でなく
政府がみずから解決を**

政府は、年金記録が正しいかどう

うか、「自分で思い出せ。ちがっていたら申告しろ」と責任を国民に転嫁しています。政府が保有する年金の記録の情報を提供し、問題を解決すべきです。

**“記録の証拠がないと
門前払い”は許されないと**

年金記録が消失している被害者について、文書による記録証拠がなくても、国が責任をもって調査し、状況証拠にもとづいて解決するべきです。

**国民に身近な
相談窓口をただちに**

国民の不安を解消するために、特別の体制をとることが必要です。

日本共産党 三つの提案実現に全力 国会議員団は

①大企業・大金持ちを優遇し、庶民を痛めつける「逆立ち」した税制をただし、消費税増税は許しません。

②障害者・家族や関係者の運動と連携して障害者自立支援法の負担「部分軽減」が実現できました。年金、医療、介護など社会保障の切り下げをやめさせ充実に転換します。

③労働者のたたかいと国会での追及で「サービス残業」根絶の厚労省通達を出させ、この5年間で852億円の未払い残業代を支払わせました。「サービス残業」「偽装請負」などの無法をただし、人間らしい労働のルールをつくり直します。

自民・公明が強行した定率減税の全廃によって、サラリーマンや高齢者をはじめ、多くの世帯の住民税が6月から大增税になります。

さらに、高齢者には年金課税の強化の影響により、国民健康保険料や介護保険料の負担増も加わります。

国民の願いや悲鳴に耳をかさない安倍首相や自・公の冷たい政治に、怒りがわいてきます。大企業には減税の大サービスの一方で、国民には大增税。「逆立ち」政治は許せません。

国民の運動をひろげ庶民大增税をやめさせましょう。



いまこそ必要たしかな野党
日本共産党が伸びれば政治が変わります

パンフを配って党の姿を知らせ、住民税増税中止を求める署名に協力を訴える紙議員＝5月29日、埼玉・JR大宮駅前

日本共産党
北関東ブロック
事務所ニュース
2007年6月 No. 48

安倍・自公内閣の暴走に“待った”をかけ 憲法9条を守る国民運動をさらに大きく

安倍『靖国』派内閣の改憲のねらいは

「海外で戦争をする国」に

改憲に暴走する
安倍・自公内閣

改憲手続き法案をこり押しし、任期中に憲法を変えると、危険な暴走を続ける安倍・自公内閣。その一番のねらいは憲法9条を変えて海外で戦争をする国をつくることにあります。

しい国どころか、戦前の恐ろしい国への逆戻りをめざす「靖国内閣」の危険な暴走に「待った」をかけ、九条を生かした平和外交こそ求められています。

なり、アメリカと一緒に海外で戦争する国になってしまいました。

憲法をまもり

21世紀の日本に生かす

——日本共産党

野党の民主党も

海外での武力行使を

容認する憲法改定を提言

野党の民主党も、自民党と同じ改憲派。憲法9条についても「自衛軍という形で書き入れるべき」と言っています。

「自衛軍」と書き込めば「戦争はしない」「軍隊はもたない」と誓った九条に「歯止め」が無く

「靖国」派が
閣僚の多くを
占める内閣

安倍内閣の閣僚の多くは、過去の侵略戦争を正当化している「靖国」派で占めています。「美

自衛隊が違憲・違法の国民監視

全容解明し活動の中止を

監視下においたことをうきぼりにしています。

「憲兵政治」の復活
許さない

文書はいずれも「関係団体」「内容」「勢力等」や個人名などで記載しています。映画監督や画家、写真家、ジャーナリストなどの動向も監視下におき、地方議会の活動も監視対象です。

自衛隊が国民の動きを監視し、記録するなどというのは、日本国憲法をじゅうりんし、自衛隊法などにも根拠をもたない違憲・違法の活動です。自衛隊という軍隊が国民の知らない間に、国民のあらゆる活動を系統的に調べ上げ記録するというのは、戦前の「憲兵政治」復活にもつながる重大問題です。志位委員長は、政府に全容を解明し活動を中止するよう申し入れました。

比例代表は日本共産党



春名なおあき
元参院議員
中国・四国・九州・沖縄

紙 智子
参院議員
北海道・東北・北関東

井上さとし
参院議員・国対委員長
北信越・東海・京都

山下よしき
元参院議員
近畿（京都を除く）

谷川智行
医師
東京・南関東

紙議員と北関東4県の選挙区予定候補



党茨城県委員長
田谷たけお

参院議員（比例代表）
紙 智子

党埼玉県
VCL・福祉対策責任者
あやべ澄子

党群馬県
憲法擁護闘争本部事務局長
酒井 宏明

党栃木県
くらし・雇用対策委員長
小池 一徳